

二六三九番

葛城かつらぎの 襲津彦真弓そつびこまゆみ
荒木あらぎにも 頼めたのや君きみが 我わ
が名な告りのけむ

二六四〇番

梓弓あづさゆみ 引きひみ緩ゆるへみ 来こずは来こず 来こば来こそを
なぞ 来こずは来こばそを

二六四一番

時守ときもりの 打うち鳴なす鼓つづみ 数よみみれば 時ときにはなり
ぬ 逢あはなくも怪あやし

二六四二番

燈火ともしびの かげにかがよふ うつせみの 妹いもが笑あま
ひし 面影おもかげに見みゆ